

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030344401

病院施設番号： 030344 臨床研修病院の名称： 飯田市立病院

臨床研修病院群番号： 0303444 臨床研修病院群名： 飯田市立病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	飯田市立病院臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>当院の研修ではチームワークと自主性を大切にしており、研修医同士で楽しいことも苦しいことも共有しながら、医師として大切な態度・技能・知識を身につけること、自分たちがやりたいことを自分たちで行動に移すことができるようになることを目指す。</p> <p>そのため、次のような環境・体制をとっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修医の多様性を尊重</li> <li>(2) 市中病院ならではのプライマリケアから専門的疾患まで、実質的な変化に富んだ研修を行う。</li> <li>(3) 研修医の多様なニーズに配慮し、1年次は内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急科などで医師としての基礎を築き、2年次は将来の進路など希望に応じてオーダーメイドの研修を行う。</li> <li>(4) 研修医による新患外来研修を内科研修期間中および小児科研修期間中に行う。</li> <li>(5) 診療科間およびスタッフ間、指導医との距離を近くする。</li> <li>(6) 研修医の自主的な症例検討会を週に2回開催</li> <li>(7) 指導医による勉強会も定期的に開催</li> <li>(8) 「きらきら研修会」という多職種による研修医向け実践的勉強会を開催</li> <li>(9) 新入職員研修会は年に5、6回開催し。メディカルスタッフとともに多職種で研修を行う。</li> <li>(10) CPC(臨床病理検討会)は、研修医が臨床経過および考察をプレゼンテーションし、チームで臨床推論を行う。</li> <li>(11) 外部の講師を招いた勉強会を年に2、3回開催</li> <li>(12) シミュレーションセンターを備えており、各種シミュレーターを設置。シミュレーション形式による院内独自の学習を年に3、4回開催</li> <li>(13) 年に2、3回研修内容、到達度をメンターと一緒に振り返り、話し合い、形成的評価を行う。</li> <li>(14) ICLS、BLS、ACLS、JMECC、PALS、PEARES等の救急コースを開催、受講費を補助</li> </ul>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>臨床研修は、医師が、医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しながら、一般的な診療において頻繁に関わる負傷または疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることのできるものでなければならない。</p> <p>また、当院の基本理念である、「地域のみなさんの健康を支え信頼される医療を実践する」ために、全人的に人を診る能力およびプライマリケアの基本的な診療能力(知識・技能・態度)を身につける。</p> <p>このため、次のような方針により研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 安全・安心で良質な医療を提供するように心がける。</li> <li>(2) 全人的に患者さんを診て、患者さん中心の医療を提供する。</li> <li>(3) プライマリケアを実践できる医師を目指す。</li> <li>(4) メディカルスタッフと連携し、チーム医療を実践する。</li> <li>(5) 生涯にわたって自己研鑽をし、プロフェッショナルリズムを涵養する姿勢を持つ。</li> </ul>
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、麻酔科の基幹型病院となっており、専門研修が可能

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030344	飯田市立病院	2 6 週	4 週
	救急部門	030344	飯田市立病院	1 2 週	
	地域医療	031623	地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立阿南病院	4 週	一般外来 0.2 週 在宅診療 0.2 週
		127044	長野県厚生農業協同組合連合会下伊那厚生病院		
		157817	医療法人輝山会 輝山会記念病院		
	外科	030344	飯田市立病院	4 週	週
	小児科	030344	飯田市立病院	4 週	0.1 週
	産婦人科	030344	飯田市立病院	4 週	
	精神科	031615	社会医療法人栗山会飯田病院	4 週	
		030343	地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こころの医療センター駒ヶ根		
一般外来	030344	飯田市立病院			
病院で定めた必修科目				週	
選択科目	選択科目	030344	飯田市立病院	4 6 週	週
	選択科目	030346	信州大学附属病院		週
	選択科目	031621	地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こども病院		週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 86 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・なし。 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする。 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科、地域医療（並行研修） 長野県立こども病院、信州大学附属病院での選択科目は希望があった場合に研修を行う。 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030344

臨床研修病院の名称： 飯田市立病医院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303444

臨床研修病院群名： 飯田市立病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (←年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030344401

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
飯田市立病院 (030344)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
飯田市立病院 (030344)	救急 部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
飯田市立病院 (030344)	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
飯田市立病院 (030344)	小児科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
飯田市立病院 (030344)	産婦 人科	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
飯田市立病院 (030344)	選択													7

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

